

学校教育目標「**おいに学び、やさしく、まっすぐ伸びる**」児童の育成

～感動と夢あふれる魅力ある学校をめざして～

有田町立大山小学校

学校だよりNo.19

～最終号～

令和5年3月24日発行

文責：校長 佐伯 美和



笑顔の花咲く大山っ子

右上のQRコードを読み取っていただくと大山小学校ホームページからもご覧いただけます。



1週間前は37名の卒業生が堂々と胸を張って卒業していきました。全員が晴れやかな顔をして、希望いっぱいの表情で巣立っていった6年生。その姿は、とっても立派でした。そして、それを支えた在校生。心こもった歌声で6年生に感謝と応援の気持ちを伝えました。5年生は、すっかりリーダーの顔になり、これから大山小学校を盛り上げていく気満々でいます。その姿はとっても頼もしく、心強いです。

さて、今日で、2022年度の学校での学びが修了しました。「笑顔の花を咲かせましょう」を合い言葉に活動してきたこの1年。大きな笑顔の花をたくさん咲かせて、今年度に終止符が打たれます。明日からの春休み、新学年で思いっきり勉学に励めるよう、しっかり準備をしてほしいと思っています。



在校生の歌
「君とぼくのラララ」



辞任者氏名	在籍年数	新天地
教頭 今道 公利	2年	有田小学校 教頭
事務主幹 平川 昌隆	4年	定年退職
教諭 徳永 恭子	5年	定年退職→牧島小学校 講師
教諭 友廣久仁子	8年	定年退職→有田中部小学校 教諭
養護教諭 小川 瑞絵	8年	曲川小学校 養護教諭
講師 吉村 幸美	1年	伊万里小学校 教諭（新規採用）

この度の定期異動で、6名の教職員とお別れすることとなりました。子どもたちのためにはどうするのがいいのかが常に考えながら、優しく丁寧な教育活動をしていただきました。保護者の皆様をはじめ、地域の皆様に、大変お世話になりました。ありがとうございました。



昨年の4月、2022年大山小学校の物語を紡ぎ始めてからこれまで、色々な物語が紡がれていきました。何をすることも保護者の皆さんや地域の皆さんが全面協力をしてくださり、子どもたちにとって、どうするのが一番いいのか、常に考えながらすすめることができました。新型コロナウイルスの影響で、思うように出来なかったこともありましたが、「子どもたちにとって『今』しかない一瞬一瞬を無駄にしないように」ということを大事にする方向性に皆さんの気持ちが揃ったお陰で、「今、学ぶべきこと」「今、体験すべきこと」は、確実に行うことができました。心から感謝いたします。ありがとうございました。

「笑顔の花を咲かせましょう」を合い言葉に、「おいに学び やさしく まっすぐ伸びる 大山小学校」という学校教育目標達成を目指して、日々の教育活動を行ってきました。素直で優しい子どもたちです。素敵な笑顔の花がたくさん咲きました。しかし、一方で、途中、辛い思いをする子を出してしまったりもしました。私たちの指導を振り返り、何が足りなかったのか全員で考えました。表面的な笑顔ではなく、お互いが心からの笑顔にすることの大切さを全校の子どもたちに話したこともありました。それからは「本物の笑顔の花を咲かせましょう」とメッセージを送りながら、学校生活を創り上げてきました。

今年度の良さはますます伸ばし、今年度の反省はしっかり生かせるよう、来年度の方向性を示したいと思います。これからも、どうぞ、よろしく願いいたします。

令和4年度は、これで終わりです。皆様、お世話になりました。

